

ただちに国会を解散して、国民の信を問え 応能負担で社会保障の拡充を！

# ほっかいどうの社会保障

2012年10月8日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

## すべての障害者にあらゆる人権及び基本的自由を

学習会「日本の障害者施策の行方と問題点」多田薫・きょうされん事務局長が講演

7日（日）、障道協、きょうされん北海道支部、道社保協の共催で、学習会「障害者自立支援法から障害者総合支援法へ 日本の障害者施策の行方と問題点」が行われ、82名が参加しました。

学習会では、きょうされん事務局長の多田薫氏が「障害者自立支援法から障害者総合福祉法実現のために たどった道筋と、学ぼう！！障害者総合支援法について」と題して講演しました。



多田氏は、障害者を差別する障害者自立支援法成立後、政治的立場を越えて、廃止を求める運動が広がり、政府もその誤りを認め、当事者も加わった障害者総合福祉法の骨格提言をまとめた。しかし、政府・自公民は、この提言を無視して、自立支援法を微修正した「障害者総合支援法」を制定。これは残念だが、今後、この間積み上げてきた運動の到達点を踏まえ、運動を広げていくことを呼びかけました。

障害者は、年収200万円以下が99%と低く、生活保護の利用率も障害のない人の6倍、6割弱が「親と同居」で、結婚をしている人は4%台など日本の障害者の深刻な現状を紹介。今後、国際標準の障害者権利条約の立場で、障害者総合支援法で3年後に先送りされた6つの検討課題の具体化、経済的負担軽減なども含む障害者政策委員会の議論、障害者差別禁止法の制定への働きかけなど、障害者福祉を総合的に拡充させる取り組みを強調しました。

学習会では、精神障害者の交通費助成問題も報告され、旭川からの参加者から、旭川でも共同して改善に取り組みたいとの意見も出されました。

解散して国民の信を問え！ 「社会保障・税一体改革」を撤回させ、社会保障の拡充を

## 私も訪問介護の時間が20分削られて、困っています。

介護改善定例宣伝署名開始 17人が参加し、短時間で71筆の署名集まる

5日（金）、勤医協在宅や勤医労、介護に笑顔を！道連絡会は、介護制度の改善を求める大通公園での定例宣伝（毎週金曜日昼）をはじめました。もともと、不十分な介護制度に加え、今年度に入り、訪問介護の生活援助の短縮や保険料、利用料の値上げが行われ、不安や改善を求める声広がっています。

通りすがりの方の反応もよく、短時間で71筆の署名が集まりました。中には、現在、訪問介護を利用して、「私も20分削られました。忙しくなったヘルパーさんは、座って会話もできません」と改善を求める声も聞かれました。



## 15日は 全道統一行動日です。各地で具体化しましょう

札幌の今週の行動日は、11日（木）12時15分～45分 紀伊国屋札幌本店周辺

「社会保障の改悪はやめて改善を」の声が広がっています。消費税廃止各界連や国民大運動実行委員会など共同して、取り組みを続けています。今月は15日（年金支給日）を統一行動日です。各地で具体化しましょう。25日には、学習講演会を行います。学習を力に、運動を広げましょう。



## 渡辺治氏を迎えて、大連立・談合政治を打ち破る学習講演会

10月25日（木）18:30から、場所 エルプラザホール 資料代300円